

最後まで読んで下さり、有難うございます！

～空き家の有効活用を考えています～

最後まで読んで下さり、有難うございます。地域を元氣にする会 井口明則と申します。増加する空き家を少しでも減らし、有効活用する方法を計画するため、7月より宍粟市空き家等対策協議会が発足しています。微力ながら地域活性化に取り組ませて頂いている事や建築士としての経験を、生まれ育った宍粟のために少しでも活かせればと思い私も委員として参加しています。

空き家対策の専門家である兵庫県立大学の安枝先生をはじめ、多くの専門家と地域の実情に明るい方が委員として参加されています。宍粟市の空き家の状況を確認しながらどうすれば危険な空き家を減らし、まだ住める空き家を有効活用できるか知恵を出し合い、計画を作成しています。

より良い計画を作るためにも専門家だけの意見だけではなく、宍粟で暮らしている方の生の声を聞くことが本当に大切だと思っています。

空き家を有効活用するために、あつたらいい制度などありましたら、是非ご意見をお聞かせ下さい！増え続けている空き家を少しでも減らし、有効に活かせるように頑張っていきたいと思います。



宍粟市空き家等対策協議会のメンバー



山崎町塩田にある果樹園付き空き家（借主様募集中です）

～地域を元氣にする会とは～

人口減少・少子高齢化が急速に進む宍粟市を、少しでも元気にしたいという理念のもと活動しています。

主な事業は、少子高齢化対策として婚活応援事業（公益財団法人兵庫青少年本部あいサポ応援団認定団体）、荒廃里山の再生・活用を目的とした里山再生事業、地域の情報発信を行うメディア関連事業を行っています。婚活応援事業は、”宍粟に恋！婚活パーティー”と題しまして3回開催し、延べ9組のカップルが成立しました。

地域のため、ひとつづつ頑張っていきたいと活動しています。

特定非営利活動法人 地域を元氣にする会

理事長：井口明則

〒671-2554 兵庫県宍粟市山崎町御名171

Tel 0790-62-1838 / Mail info@sisoudeai.sub.jp

ご質問などございましたら、ご連絡お待ちしております

ホームページはこちら

地域を元氣にする会

検索



YouTube

Twitter



<http://sisoudeai.sub.jp/>
平成31年度 しそう元気げんき大作戦事業

特定非営利活動法人 地域を元氣にする会

Vol.3 2019年10月号 Take Free

宍粟 元気ばらんといかん新聞



～空き家が1,389件～

弊紙を手に取って下さり、有難うございます。

宍粟市では現在、少子高齢化の影響により、空き家・空き地が急増しています。昨年度に実施された空き家等実態調査では、宍粟市全体で1,389件もの空き家が確認されています。今後も益々増加していくことが考えられます。

（宍粟市空き家等対策協議会資料：平成30年度空き家等実態調査を参照）

人口が減っていく中で、半数が空き家という地区も出てきています。

現状ではまだ人が住める空き家でも、人が住まなくなった家は急速に劣化していきます。そして台風などの自然災害時に倒壊の危険を高めます。さらに害虫や野生動物などの住みかとなり、近隣の住民に迷惑をかけるだけでなく、街全体の価値を大きく下げる原因にもなります。

今後も増え続けるであろう空き家に対して、早急に有効な対策・活用法などを考えなければ、大きな問題になることが予測されます。

家や土地は個人の大切な財産ですが、街の景観を作るという意味では公共の財産です。空き家に対する有効な対策を考えていきたいと思います。

みんなの集まれる場所を作りたい
～ブックカフェ ハピネス 飯田里美様～



～全国的に珍しい私立図書館～
サンパティオ図書館は、ハリマ農協が地域貢献事業として1997年に開設しました。
一般書2万8千冊、児童書1万800冊を所蔵しています。特に児童書が充実しており、誰もが一度は読んだことのある本から、今では手に入らないような本まで幅広くそろえています。



～閉館の危機～
運営していたハリマ農協の収益の悪化、さらに少子高齢化の影響により利用者が減少し、2018年に閉館が決まりました。
電気代等の経費が負担となり、新たな運営先が見つからず、一宮町北部で唯一の図書館が存続の危機を迎えました。



～みんなの集まれる場所を作りたい～
地域の交流の拠点である図書館がなくなることに危機感を持った飯田里美様は、図書館をブックカフェとして生まれ変わらせ、存続させたいと運営に名乗りをあげました。赤字覚悟での運営ですが、誰でも気軽に集まれる場所を作りたいという熱い想いでされています。



～目標は長く続けること～
誰でもこの図書館にくれば話相手がいて、誰かと繋がれる場所にしたい、そのためには長く続けることが現在の目標です。
地域の方の思い出が詰まった図書館が、ブックカフェとして生まれ変わり、これからも新しい思い出を作っていくことだと思います。



ブックカフェ ハピネス

存続の危機にあったサンパティオ図書館の運営を引き継ぎ、ブックカフェとして生まれ変わりました。飯田様は保育士としても働いていますので、子育て相談なども大歓迎です。
館内には子供が遊べるコーナーもあり、不定期でハーバリウム教室なども開催しています。
地域の方もそうでない方も気軽に立ち寄れるアットホームな空間です。是非、お越し下さい！



〒671-4114
宍粟市一宮町福野164番地1号
(サンパティオの看板と赤いのぼりが目印です)
駐車場：有

営業時間
毎週木・金曜日の午前9時～午後5時
コーヒー・紅茶：300円
ジュース：100円
(オレンジ・アップル・マンゴー)
現在一人での運営ですので、本の貸し出しありません。



社会的弱者を科学の力で助けたい
～株式会社 テクノスジャパン～



～社会的弱者を科学の力で助けたい～
テクノスジャパンは病院や介護施設に必要不可欠な徘徊・離床センサーの専門メーカーです。
グッドカンパニー大賞・元気なモノ作り中小企業300社・ものづくり日本大賞にも選ばれています。
また離床センサーのシェアは7割を占め、社会的弱者を科学の力で助けるモノづくり企業です。



～時代のニーズをつかむ～
そして時代が本格的な高齢化社会に入り、認知症患者などの社会的弱者が増え、徘徊・離床センサーなどの需要が高まっています。
現在では離床センサー以外にも140を超える商品を開発し、見守り機器のリーディングカンパニーとしての地位を築いています。



～ひたむきに商品開発を行う～
創業者 大西秀憲様は、山崎町金谷で生まれました。小さい頃から機械いじりが好きで、会社員として25年間技術・経験を積み、平成5年独立しました。しかし独立から7年間、売れない苦しい期間が続きました。それでもあきらめず、ひたむきに改良・商品開発を行い続けました。



～科学の面白さを知ってほしい～
これまでに開発した商品の展示や、脳波を体験できるコーナーを設けた記念館を故郷の地である山崎町金谷に建設しました。
科学の面白さを体験し、興味をもってもらえるような展示内容となっていますので、大人だけでなく子どもにも是非見て頂きたいです。



テクノスHO記念館

これまで開発してきた製品や、脳波を利用した機械体験コーナー、絵画を展示するため、創業者 大西秀憲様の墳墓の地である山崎町金谷に記念館を建設しました。子どもたちにも科学の面白さを体験してもらえる展示内容となっています。



どなたでも見学可能です。
見学をご希望の方は、TEL・FAXメールにて申込みを承っております。
是非、皆様のお越しをお待ちしております。



株式会社 テクノスジャパン

見守り機器のリーディングカンパニーとして、ものづくり日本大賞等、数々の賞を受賞されています。

〒670-0947
兵庫県姫路市北条1丁目266番地
TEL : 079-288-1600 (代表)
担当 福田
FAX:079-288-0969
E-mail:HOMH@technosjapan.jp
HP:<http://technosjapan.jp>